

グループ「中国だい好き」

ホーム 基本情報 イベント 活動紹介 問い合わせ

現代中国学生事情－現在の中国大学生に見られる五つのタイプ



7月22日(日)、きんめいぜん重慶師範大学教授をお招きし、“現代中国学生事情”につき、お話をいただきました。(生涯学習センター。参加者27名)先生は現在、重慶師範大学、四川大学で日中の比較文学を教えておられます。二つの大学の研究室から見た、両大学の学生たちの姿を紹介することを通して、現在、中国の学生たちがなにを考え、どのような学生生活を送っているのか、その実情の一端を「現在の中国大学生に見られる五つのタイプ」という観点から、紹介していただきました。



話に力が入ると園生は何度も立ち上がり、身振り手振りも加わって、講演はいっそう熱をおびました。



中国人による中国語での講演は、私たちにとって初めての経験で、正直に言って少し不安もありました。



内田知行大東文化大学教授(中国だい好き・会長)の翻訳は分かりやすく、また9Pに及ぶ対訳資料に目を通すことにより、出席者にとって内容の理解にまったく問題はありませんでした。



質問がある方はこの質問用紙に記入して「質問箱」へ入れてください。



「この質問のポイントはですね……」先生に返事の準備をお願いするために、このうちあわせは大事です。



先生一家と内田会長。先生の奥様と息子さんは夏休みを利用して来日され、会場の最前列の席に座り、固唾をのんで講演に聞き入っていました。



杉本達夫早稲田大学名誉教授も講演を聞きに来てくださいました。先生は東久留米在住で、老舗研究の第一人者です。



「無事に講演が終わり、ホッとした」。先生の柔らかい表情が印象的でした(交流会の席で)。